

第47回北海道救急医学会学術集会

〔 第103回 北海道医学大会 救急医学分科会 〕

プログラム集

日 付：令和5年11月11日(土) 8:55~17:10

会 場：札幌医科大学医学部教育研究棟

札幌市中央区南1条西17丁目

TEL (011) 611-2111

会 長：札幌医科大学医学部救急医学講座 教授 成松 英智

当番幹事

札幌医科大学医学部救急医学講座	教授	成松 英智
札幌医科大学附属病院高度救命救急センター	看護師長	石井 祥子
薬剤部	部長	福土 将秀
臨床工学部	係長	岸本 万寿実
放射線部	主任技師	小倉 圭史
千歳市消防本部	消防長	樋口 護

特別講演・救急科領域講習

「救急診療に超音波を活かす」

旭川医科大学医学部医学科救急医学講座 教授 岡田 基

教育講演・救急科領域講習

「米国中毒専門医から見た日本の中毒診療」

国際医療福祉大学医学部救急診療科 講師 千葉 拓世

-
1. 講演時間 1題 8分、討論 2分
 2. プロジェクター使用
 3. 発表形式 PCプレゼンテーション
-

第1会場（1階・D101）

幹事挨拶（8：55～9：00）

一般演題1 救急隊1（9：00～9：50） 座長 江崎 純（千歳市消防本部）

1. 生命兆候のあるCPA症例を経験して
○杉本 啓輔, 早坂 庸靖, 三澤 哲（江別市消防本部）
2. 蘇生後、右片麻痺をきたしていた急性大動脈解離の症例について
○菖蒲田幸助¹, 豊原 隆²（釧路市消防本部¹, 市立釧路総合病院²）
3. 意識障害により情報が取れず、判断に苦慮した症例
○佐藤 リセ（北広島市消防本部救急課）
4. VFが継続する傷病者が社会復帰に至った事案
○伊勢田浩平（留萌消防組合小平消防署）
5. 41mの高所から雪面に墜落し、偶発性低体温症によりCPAとなった傷病者が社会復帰した症例を経験して
○茂木 香純¹, 松島 勇武¹, 川端 健功¹, 柿崎隆一郎², 加藤 航平², 山本 修二³（とちぎ広域消防局上士幌消防署¹, 帯広厚生病院救急科², 帯広厚生病院麻酔科³）

一般演題2 救急隊2（9：50～10：40） 座長 一戸 一真（恵庭市消防本部）

6. 低血糖を伴う透析傷病者への対応において、ブドウ糖投与未実施で搬送した事案について
○金子 祐人, 岩井千代志, 佐々木啓充（函館市消防本部）
7. CaselineTM（医用画像共有プログラム）を用いた12誘導心電図伝送の当地域の取組み
○大滝 達也¹, 豊嶋 更紗², 藤田 智³（上川北部消防事務組合¹, 名寄市立総合病院循環器内科², 名寄市立総合病院救命救急センター³）
8. 救急現場では予測が困難であった若年女性の突発性脊髄硬膜外血腫の1例
○依馬 嵩大（千歳市消防署救急課救急2係）
9. 河川水難事故におけるCPA傷病者のROSC症例
○中西 健斗, 池田 雅尚（旭川市北消防署救急第2担当）
10. 多職種連携を用いて解決を図った頻回救急要請者への対応
○村中 紀充, 鍛形 玲介, 遠藤 昭次（日高中部消防組合消防署）

一般演題3 救急隊3（10：40～11：30） 座長 高橋 亮介（岩見沢地区消防事務組合消防本部）

11. 静脈路確保訓練キットを用いた救急救命士の静脈路確保成否関連要因と改善方策の検討
○津野 佑太¹, 谷口 圭祐², 家入 啓輔¹, 宮田 翔彩¹（遠軽地区広域組合消防本部¹, 北海道総務部危機対策局危機対策課防災航空室²）
12. Zoomを利用した訓練の実施について
○飯田 達也（岩内・寿都地方消防組合岩内消防署救急係）
13. 救急兼務隊員育成のための救急出動シミュレーション
○山内 大輔（札幌市消防局厚別消防署警防課）
14. 市立函館病院における院内救急救命士の活動について
○坂見 匡則¹, 武山 佳洋¹, 田中 郁也¹, 佐藤 徳香¹, 坂脇 園子¹, 坂脇 英志¹, 佐藤 昌太¹, 杉林 武彦², 市川 浩二²（市立函館病院救命救急センター¹, 函館市消防本部救急課²）
15. 救急救命士の指示要請と指示内容が救急活動に与える影響
○猪羽 大地, 深田 雅, 中島 正行（石狩北部地区消防事務組合消防本部）

ミニレクチャー（11：30～12：00） 座長 原 正浩（札幌市消防局）

「院外心停止におけるサインオブライフ（sign of life）と転帰の関係について」

演者 札幌医科大学医学部救急医学講座 助教 文屋 尚史

ランチョンセミナー（12：10～13：10） 座長 原田 敬介（札幌医科大学医学部救急医学講座）

「血友病の最新の治療と救急対応～ヘムライブラ投与症例」

演者1 札幌徳洲会病院 副院長・小児科主任部長・血友病センター長 金田 眞

演者2 北海道大学病院血液内科 診療准教授

HIV診療支援センター 副センター長 遠藤 知之

特別講演・救急科領域講習（13：20～14：20） 座長 成松 英智（札幌医科大学医学部救急医学講座）

「救急診療に超音波を活かす」

演者 旭川医科大学医学部医学科救急医学講座 教授 岡田 基

一般演題4 マラソン救護（14：30～15：20） 座長 豊原 隆（釧路市立総合病院救命救急センター）

16. 北海道マラソンにおける熱中症対策

○上村 修二^{1,2}, 沢本 圭悟^{1,2}, 田口裕紀子^{2,3}, 稲村 広敏^{2,4}, 濱崎 利彦⁵, 成松 英智^{1,2}（札幌医科大学医学部救急医学講座¹, 札幌医科大学医学部北海道病院前・航空・災害医学講座², 札幌医科大学保健医療学部看護学科看護学第一講座³, 札幌医科大学附属病院薬剤部⁴, 江別市消防本部⁵）

17. 北海道マラソン2022における運動誘発性3度熱中症に対するアイスバス運用の課題

○沢本 圭悟^{1,2}, 上村 修二^{1,2}, 田口裕紀子^{2,3}, 稲村 広敏^{2,4}, 成松 英智^{1,2}（札幌医科大学医学部救急医学講座¹, 札幌医科大学医学部北海道病院前・航空・災害医学講座², 札幌医科大学保健医療学部看護学科看護学第一講座³, 札幌医科大学附属病院薬剤部⁴）

18. 2023函館マラソン大会における重症熱中症に対するアイスバス導入について

○佐藤 昌太¹, 武山 佳洋¹, 岩元 悠輔¹, 坂脇 英志¹, 坂脇 園子¹, 井下田 恵², 大山 隼人²（市立函館病院救命救急センター¹, 市立函館病院看護部²）

19. 2022年度北海道マラソン救護から見た北海道DMASに必要な実践的な活動に対する考察

○長島 啓悟¹, 山田 温心¹, 井上 聖也¹, 北川 友理¹, 松久 知優¹, 埜 豪汰¹, 奥村 一樹², 佐々木柚李², 勝田 敏生², 高橋 侑奨³, 木村 優華⁴（旭川医科大学医学部医学科¹, 札幌医科大学医学部医学科², 北海道医療大学薬学部薬学科³, 日本赤十字北海道看護大学看護学部看護学科⁴）

20. 災害医療を志す学生（DMAS）にとってスポーツイベントの救護経験は有益か？

○松久 知優¹, 奥村 一樹², 高橋 侑奨³, 山田 温心¹, 井上 聖也¹, 北川 友理¹, 木村 優華⁴, 長島 啓悟¹, 佐々木柚李², 勝田 敏生², 埜 豪汰¹, 上村 修二^{5,6}（旭川医科大学医学部医学科¹, 札幌医科大学医学部医学科², 北海道医療大学薬学部薬学科³, 日本赤十字北海道看護大学看護学部看護学科⁴, 札幌医科大学医学部救急医学講座⁵, 札幌医科大学医学部北海道病院前・航空・災害医学講座⁶）

シンポジウム1（15：20～17：00）

「救急隊指導体制」

座長 武山 佳洋（市立函館病院救命救急センター）

沢本 圭悟（札幌医科大学医学部救急医学講座）

S-1. 道央圏胆振地域における救急隊員教育の取り組みと今後の展望について

○安藤 周平（室蘭市消防本部）

S-2. 道央圏メディカルコントロール協議会石狩・後志地域教育部会の取り組みと課題

○作田 俊博（北後志消防組合余市消防署）

S-3. 函館市消防本部における救急指導教育について

○柳谷 将人（函館市消防本部）

S-4. 十勝圏における救急ワークステーションの取り組みについて

○栗田 学 (とちぎ広域消防局救急企画課)

S-5. 北見地区消防組合救急ワークステーションにおける救急救命士教育

○瀬野 慎吾, 菊地 弘真, 高田 拓 (北見地区消防組合消防本部)

S-6. 札幌市消防局における救急教育体制の変遷と将来へのビジョン～プロフェッショナルオートノミーの一層の確立に向けて～

○柴田 篤志 (札幌市消防局警防部救急課救急指導係)

優秀演題発表 (17:00～17:10)

終了 (17:10)

第2会場 (1階・D102)

一般演題5 医師1 (9:00～10:00)

座長 小林 巖 (旭川赤十字病院救命救急センター)

21. 厳冬期におけるECMO transportの経験

○野中 樹¹, 葛西 毅彦¹, 東條隆太郎¹, 文屋 尚史¹, 沢本 圭悟¹, 武山 佳洋^{1,2}, 成松 英智¹
(札幌医科大学高度救命救急センター¹, 市立函館病院²)

22. 当救命救急センターにおける救急救命士病院実習充実化への取り組み

○岡本 博之, 江原 慶介, 渡辺 梨花, 中舘 聡子, 片山 洋一, 俵 敏弘, 大城あき子,
清水 隆文, 大西 新介, 森下 由香, 奈良 理 (手稲溪仁会病院救命救急センター)

23. 入院患者に向けた臓器提供意思表示調査に関する一考察

○宮田 圭¹, 鈴木 恵¹, 斉藤太嘉男¹, 柴田 聡子¹, 柴田亜希子¹, 若本 彩子¹, 丹保すみ江¹,
奈良 理², 横山 健², 片山 勝之², 葛西 陽子² (手稲溪仁会病院院内移植コーディネーター¹,
手稲溪仁会病院臓器移植委員会²)

24. 当院救命救急センターにおける事務作業量の検討

○武山 佳洋¹, 坂脇 園子¹, 佐藤 昌太¹, 坂脇 英志¹, 久保 紫乃² (市立函館病院救命救急センター¹,
市立函館病院医療企画センター²)

25. 当院救急科の診療体制構築とその効果に関する検討

○加藤 航平¹, 竹内 大輔¹, 伊藤はづき¹, 和田健志郎¹, 柿崎隆一郎¹, 山本 修司², 大野 耕一¹ (帯広
厚生病院救急科¹, 帯広厚生病院麻酔科²)

26. 北海道でのICLSコース運営の現状とこれから

○丹保垂希仁^{1,2} (旭川医科大学医学部医学科救急医学講座¹, 日本救急医学会ICLSコース北海道地区統
括業務担当²)

教育講演・救急科領域講習 (10:00～11:05)

座長 文屋 尚史 (札幌医科大学医学部救急医学講座)

「米国中毒専門医から見た日本の中毒診療」

演者 国際医療福祉大学医学部救急診療科 講師 千葉 拓世

一般演題6 研修医 (11:10～12:00)

座長 松田 知倫 (市立札幌病院臨床研修センター)

27. 外傷を契機に発症した免疫関連有害事象による甲状腺クリーゼの1例

○関根 美空, 萩原 詢哉, 高尾 魁, 能戸麻莉奈, 吉山 暉人, 野中 樹, 岩元 悠輔,
佐藤 昌太, 坂脇 英志, 坂脇 園子, 武山 佳洋 (市立函館病院救急科)

28. 外耳道内のシバンムシ除去に成功した1例

○滝沢 章, 安藤佐知子, 石田 浩之, 林 浩三, 田口 大, 牧瀬 博 (勤医協中央病院)

29. 尿薬物乱用検査キットが陽性となり保健所へ届出をした4症例の検討

○渡邊 由桂, 田口 大, 林 浩三, 石田 浩之, 牧瀬 博, 安藤佐知子 (勤医協中央病院)

30. 当院における眼科救急症例の検討

○渡部 大成, 安藤佐知子, 林 浩三, 石田 浩之, 牧瀬 博, 田口 大 (勤医協中央病院救急科)

31. 心停止を繰り返した純粹自律神経不全症の1例

○橋 沙弥音, 能戸麻莉奈, 佐藤 昌太, 坂脇 英志, 坂脇 園子, 武山 佳洋 (市立函館病院救命救急センター)

一般演題7 専攻医1 (14:30~15:20)

座長 丹保亜希仁 (旭川医科大学医学部医学科救急医学講座)

32. 意識障害を伴う血中リチウムイオン濃度が基準値内の慢性リチウム中毒患者に対して血液透析を行い意識障害が改善した症例

○福井 将貴 (北海道大学病院救急科)

33. レックリングハウゼン病患者に対する全身麻酔導入時に左内胸動脈破綻による出血性ショックをきたした1例

○竹内 大輔, 伊藤はづき, 和田健志郎, 柿崎隆一郎, 加藤 航平 (帯広厚生病院救急科)

34. 香港より来日中にプラスミド介在型AmpC産生クレブシエラ肺炎を発症した1例

○鳥本 有里, 郭 光徳, 堀尾 康裕, 加藤 史人, 文屋 尚史, 沢本 圭悟, 成松 英智 (札幌医科大学医学部救急医学講座)

35. インフルエンザ脳症に心筋炎を合併した成人の1例

○村下 百音¹, 土田 拓見¹, 成松 怜² (北海道大学病院救命救急センター¹, 市立札幌病院臨床研修センター²)

36. 心原性ショックを合併したSTEMI患者において、MCSの導入が遅れPCI中に心停止に至った1例

○加藤 諄, 本間 慶憲, 齊藤 智誉, 吉田 知由, 方波見謙一, 和田 剛志, 前川 邦彦, 早川 峰司 (北海道大学病院救急科)

一般演題8 専攻医2 (15:20~16:00)

座長 方波見謙一 (北海道大学大学院医学研究院侵襲制御医学講座救急医学分野)

37. 右上肢壊死性筋膜炎に対しiSAP (intra-soft tissue antibiotics perfusion) を用いた1例

○千葉 凌, 河村 仁美, 滝口 僚也, 森 香苗, 白坂友紀子, 藤田 智 (名寄市立総合病院)

38. タダラフィル内服がくも膜下出血の原因として疑われた1例

○永本 郁宏, 加藤 史人, 青柳 有沙, 葛西 毅彦, 文屋 尚史, 沢本 圭悟, 上村 修二, 成松 英智 (札幌医科大学医学部救急医学講座)

39. 自宅火災にて遅発性の化学性肺炎をきたした1例

○難波 亮, 柏木 陸, 佐藤 寛起, 森 香苗, 黒嶋 健起, 川口 哲, 中嶋 駿介, 丹保亜希仁, 小北 直宏, 岡田 基 (旭川医科大学病院救急科)

40. 初期臨床研修医が講師を務める当院独自の職員向け院内BLS講習会の取り組み

○高橋 護, 川原田 陽, 大川 裕貴, 関谷 翔, 宮坂 衛, 寺村 紘一, 才川 大介, 鈴木 善法, 松本 讓, 北城 秀司, 奥芝 俊一 (斗南病院)

一般演題9 医師2 (16:00~16:50)

座長 佐藤 昌太 (市立函館病院救命救急センター)

41. 様々な深部出血を繰り返したアルコール性肝硬変を背景とする血液凝固F13欠乏症の1例

○山本 浩, 小泉 忠史, 津谷 亮佑, 川畑 修平, 岸 宗佑, 野村 友祐, 工藤 大樹, 西園 一郎, 二川 憲昭, 丹野 誠志 (イムス札幌消化器中央総合病院・消化器病センター)

42. 急性腎障害を合併したmethotrexate中毒に対し血液浄化療法が有効であった2症例

○高橋科那子¹, 江口 みな¹, 中沢 大悟^{1,4}, 小野澤真弘², 茂木 洋晃³, 堀田記世彦⁴, 西尾 妙織⁴, 篠原 信雄⁴ (北海道大学病院リウマチ・腎臓内科¹, 北海道大学病院血液内科², 北海道大学病院脳神経外科³, 北海道大学病院血液浄化部⁴)

43. 索状癒着に起因した遅発性外傷性血気胸の1例

○鈴木 悠介, 沢本 圭悟, 鳥本 有里, 東條隆太郎, 相坂和貴子, 文屋 尚史, 葛西 毅彦, 水野 浩利, 井上 弘行, 上村 修二, 原田 敬介, 成松 英智 (札幌医科大学医学部救急医学講座)

44. 当院ERにおけるオキシコドン塩酸塩水和物投与の検討

○田口 大, 牧瀬 博, 石田 浩之, 安藤佐知子, 林 浩三 (勤医協中央病院救急科)

45. 北海道大学病院救命救急センターにおけるCOVID-19流行下での抗原検査を用いた入院患者トリアージについて

○方波見謙一, 早川 峰司 (北海道大学病院救命救急センター)

第3会場 (3階・D301)

一般演題10 看護師1 (9:00~9:40) 座長 斉藤 大介 (北海道医療センター)

46. 当院におけるBLS時間短縮版コースの導入について

○湯瀬 奈祐¹, 松山裕美子^{1,2}, 宇野 弘幸^{1,4}, 井下田 恵^{1,2}, 武山 佳洋^{1,3} (市立函館病院ICLS部会¹, 市立函館病院看護部², 市立函館病院救命救急センター³, 市立函館病院放射線部⁴)

47. 他部署と連携した院内急変シミュレーションの効果について

○西 佑介, 松岡 香菜 (勤医協中央病院救急センター)

48. ECMO CARの看護師派遣に関する体制構築に向けた取り組み

○宮下 建人, 村中 沙織, 堀 由紀子, 石井 祥子 (札幌医科大学附属病院高度救命救急センター病棟)

49. ECMO Carを用いたECMO Transportにおける看護実践の報告

○佐々木洋哉, 村中 沙織, 堀 由紀子, 石井 祥子 (札幌医科大学附属病院高度救命救急センター病棟)

一般演題11 看護師2 (9:40~10:20) 座長 佐藤 希 (旭川医科大学病院)

50. A病院救命救急センターにおけるNPPVマスク選択の検討

○内田幸千代, 齋 直美, 源本 尚美 (市立札幌病院看護部看護課救命救急センター)

51. A病院高度救命救急センターにおける褥瘡性口腔内潰瘍の発生予防に向けた取り組み

○船水 良太, 村中 沙織, 石井 祥子 (札幌医科大学附属病院高度救命救急センター)

52. 循環器疾患患者へのシームレスな介入に向けた取り組み

○永野のぞみ, 村中 沙織, 石井 祥子 (札幌医科大学附属病院高度救命救急センター)

53. 危機的状況の中で代理意思決定をしなければならない家族への支援~娘らしい最期を家族とともに考えることができた一事例~キーワード: 危機的状況、代理意思決定、家族ケア

○吉井 華絵, 河井 尚美, 佐藤 杏子, 杉原由希子 (手稲溪仁会病院)

シンポジウム2 札幌医科大学クリティカルケア看護研究会企画 (10:20~11:40)

「救急医療と在宅医療の連携に関する取り組みと課題」

座長 源本 尚美 (市立札幌病院・札幌医科大学クリティカルケア看護研究会)

高橋 洋介 (斗南病院・札幌医科大学クリティカルケア看護研究会)

S-7. 救急医療と在宅医療の連携に関する取り組みと課題

演者 作田 俊博 (北後志消防組合余市消防署)

三上 育子 (市立釧路総合病院)

岡村 紀子 (勤医協中央病院)

杉原由希子 (手稲溪仁会病院)

一般演題12 院内救急救命士 (14:30~15:40) 座長 岡本 博之 (手稲溪仁会病院救命救急センター)

54. 救急救命士法改正後の院内における救急救命処置の現状

○田畑 慶多, 井沼 浩政, 坂 佳代子, 上田あずさ, 竹内 理久, 吉田 将馬, 甲斐 雄太,
山崎 藍, 浅井 美輝, 宮下 昂大, 本間 勇氣, 丸藤 哲 (札幌東徳洲会病院救急センター)

55. 病院救命士による搬送業務の実態

○竹内 理久, 井沼 浩政, 坂 佳代子, 上田あずさ, 田畑 慶多, 吉田 将馬, 甲斐 雄太,
山崎 藍, 浅井 美輝, 宮下 昂大, 本間 勇氣, 丸藤 哲 (札幌東徳洲会病院救急センター)

56. 当院独自の救急救命処置33項目の研修方法

○藤川丈一郎¹, 田口 大², 牧瀬 博², 林 浩三², 石田 浩之², 松岡 香菜², 畑山 真幸²,
佐藤 未記², 川端 崇太², 柳原 裕太² (勤医協中央病院救急センター¹、勤医協中央病院²)

57. 救急救命士による転院搬送業務実現に向けての取り組みと現状の課題

○川端 崇太, 柳原 祐太, 藤川丈一郎, 田口 大, 牧瀬 博, 安藤佐知子, 林 浩三,
石田 浩之, 松岡 香菜, 畑山 真幸, 佐藤 未記 (勤医協中央病院救急センター)

58. 当院救急車と他機関救急車のドッキングの必要性

○甲斐 雄太, 井沼 浩政, 坂 佳代子, 上田あずさ, 田畑 慶多, 竹内 理久, 吉田 将馬,
山崎 藍, 浅井 美輝, 宮下 昂大, 本間 勇氣, 丸藤 哲 (札幌東徳洲会病院救急センター)

59. 病院救急救命士が行う長距離搬送の実態と課題

○山崎 藍, 井沼 浩政, 坂 佳代子, 上田あずさ, 田畑 慶多, 竹内 理久, 吉田 将馬,
甲斐 雄太, 浅井 美輝, 宮下 昂大, 本間 勇氣, 丸藤 哲 (札幌東徳洲会病院救急センター)

60. 消防機関と病院内での救急救命士の働き方を経験して

○柳原 祐太, 藤川丈一郎, 川端 崇太, 松岡 香菜, 畑山 真幸, 佐藤 未記, 田口 大,
牧瀬 博, 安藤佐知子, 林 浩三, 石田 浩之 (勤医協中央病院救急センター)

シンポジウム3 (15:40~17:00)

「どうしてますか？初療教育」

座長 川端 和美 (北海道大学病院)

西尾 友子 (旭川赤十字病院)

S-8. 新人看護師に対する初療教育の現状

○盛野 志帆, 井下田 恵, 田村 浩子 (市立函館病院救命救急センター)

S-9. 新人看護師教育プログラムに救急外来勤務を取り入れた効果と課題

○山本 一真 (手稲溪仁会病院救命救急センター)

S-10. 初療教育の現状と課題

○泉谷 勇 (市立釧路総合病院)

S-11. 動画を活用した初療教育とアセスメント能力の向上に向けた課題

○大和 美幸, 堀 由紀子, 中川 裕一, 石井 祥子 (札幌医科大学附属病院)

第4会場（3階・D302）

シンポジウム4（9：00～10：20）

「移植関連に携わる臨床工学技士業務」

座長 岸本万寿実（札幌医科大学附属病院臨床工学部）

平賀 友章（帯広厚生病院医療技術部臨床工学技術科）

S-12. 移植関連に携わる臨床工学技士業務 肝移植適応となった急性肝不全症例に対して移植施設移送までのブリッジ対応の経験と課題

○平賀 友章（帯広厚生病院医療技術部臨床工学技術科）

S-13. 救急搬送車「エクモカー」の運用及び活用方法を考える

○湯野 一，岸本万寿実，高本 宗季，納村 直人，船橋 一美，小川 輝之，室橋 高男（札幌医科大学附属病院臨床工学部）

S-14. 心臓移植実施施設における臨床工学技士の役割

○鶴田 智久¹，寒河江 磨¹，植村 勇斗¹，榎波 啄斗¹，前野 幹¹，法邑まなみ¹，矢萩 亮児¹，岡本 花織¹，大岡 智学²，佐藤 琢真³，若狭 哲²，安斉 俊久³（北海道大学病院ME機器管理部門¹，北海道大学病院心臓血管外科²，北海道大学病院循環器内科³）

S-15. 当院の肝移植医療の現状～臨床工学技士の立場から～

○石井 勝実¹，千葉 直樹¹，齋藤 大貴¹，三上 遼¹，小泉 紗瑛¹，皿木 智也¹，笹瀬 祥平¹，宮川 直子¹，菅原 誠一¹，松居 剛志²，姜 貞憲²（手稲溪仁会病院臨床工学部¹，消化器内科²）

シンポジウム5（10：20～12：00）

「タスクシフト」

座長 井上 弘行（札幌医科大学医学部救急医学講座）

加藤 航平（帯広厚生病院救命救急センター）

S-16. 病院救急救命士による医師のタスクシフトの現実と見えてきた課題

○井沼 浩政，坂 佳代子，上田あずさ，田畑 慶多，竹内 理久，吉田 将馬，甲斐 雄太，山崎 藍，浅井 美輝，宮下 昂大，本間 勇氣，丸藤 哲（札幌東徳洲会病院救急センター）

S-17. 旭川医科大学病院におけるタスクシフト ～臨床工学技士としての可能性～

○佐藤 貴彦（旭川医科大学病院診療技術部臨床工学技術部門）

S-18. 当院におけるタスクシフトシェアの試みとその効果

○大友 厚志（北見赤十字病院）

S-19. 救急医療で「医師の働き方改革」に向けて薬剤師ができること

○齋藤 靖弘（札幌東徳洲会病院薬剤部）

S-20. 医師の働き方改革における診療看護師（NP）の役割【当院のタスクシェア・シフトの現状と課題】

○藤岡 純（北海道医療センター統括診療部）

一般演題13 コメディカル（14：30～15：00）

座長 碓 光司（北海道医療センター救命救急センター）

61. 妊婦2例を通して考える医師事務作業補助者の複数診療科にまたがる初療対応

○加藤 祥恵¹，井上 弘行²，小出 梨紗¹，成松 英智²（札幌医科大学附属病院医事経営管理部医事経営課¹，札幌医科大学附属病院高度救命救急センター²）

62. 救命救急センターを拠点とした医師事務作業補助者の当院の新任教育体制

○小出 梨紗¹，井上 弘行²，加藤 祥恵¹，成松 英智²（札幌医科大学附属病院医事経営管理部医事経営課¹，札幌医科大学附属病院高度救命救急センター²）

63. 入院時重症患者対応メディエーター体制立ち上げへの取り組み

○杉原 美樹¹，井上 弘行¹，村中 沙織²，小出 梨紗³，石井 祥子²，成松 英智¹（札幌医科大学附属病院高度救命救急センター¹，札幌医科大学附属病院看護部高度救命救急センター病棟²，札幌医科大学附属病院医事経営管理部医事経営課³）

一般演題14 放射線技師 (15:00~15:20) 座長 手塚 秀臣 (市立函館病院中央放射線部技術科)

64. 回診用ポータブルX線撮影装置専用養生カバーの開発

○本間 修一, 森 大成, 我彦 宏樹, 櫻井 佑樹, 大元 秀近, 板垣 史郎 (札幌医科大学附属病院)

65. 模擬感染患者のCT検査時における接触箇所の同定と清拭効果

○小野 志穂, 大橋 芳也, 田仲 健朗, 虻川 雅基, 吉川 健太, 小倉 圭史 (札幌医科大学附属病院放射線部)

一般演題15 薬剤師 (15:20~15:40) 座長 稲村 広敏 (札幌医科大学附属病院薬剤部)

66. 当院での救急医療と在宅診療における薬剤師の活動と今後の課題

○林 直祐樹¹, 高木 賢介¹, 蜂谷 正洋¹, 宮田 列寧¹, 松本 巧², 伊賀 勝康², 佐藤 幸³ (勤医協苫小牧病院薬剤科¹, 勤医協苫小牧病院内科在宅診療部², 勤医協苫小牧病院在宅診療部³)

67. 重症患者におけるバンコマイシン投与時の急性腎障害のリスク因子解析

○伊部 裕太, 石郷 友之, 稲村 広敏, 藤居 賢, 福土 将秀 (札幌医科大学附属病院薬剤部)

薬剤師部会ミニレクチャー (15:40~16:40) 座長 山崎 晃憲 (手稲溪仁会病院薬剤部)

68. 救急・集中治療業務と薬物療法の評価や介入方法について

○山田 峻史^{1,7}, 稲村 広敏^{2,7}, 三上 龍生^{3,7}, 齋藤 靖弘^{4,7}, 清治 翔伍^{2,7}, 大下 直宏^{5,7}, 山崎 晃憲^{6,7} (旭川医科大学病院薬剤部¹, 札幌医科大学附属病院薬剤部², 北海道大学病院薬剤部³, 札幌東徳洲会病院薬剤部⁴, 市立札幌病院薬剤部⁵, 手稲溪仁会病院薬剤部⁶, 北海道救急医学会薬剤師部会⁷)